

地方創生☆政策アイデアコンテスト2021

地方公共団体の部（北海道）

官民が共に行動し、地域経済の 持続化を目指すプロジェクト



釧路市役所 産業振興部 商業労政課 政策アイデア検討チーム

2021年12月11日

はじめに

少子化による人口減少や大都市圏への人口流出は、地方都市にとって経済活動の縮小につながる大きな課題。地域で経済活動を行う人が、**自分たち事**として地域課題を認識し、行動することが大事。

官民共働

官民が共に行動し、地域経済の持続化を目指す政策を検討することとした。

釧路市ってこんなマチ

- ▼北海道東部の太平洋岸に位置し、「阿寒摩周」「釧路湿原」の2つの国立公園や、国の特別天然記念物「タンチョウ」「阿寒湖のマリモ」など、魅力あふれる自然に恵まれたマチ。
- ▼水産業や林業などの第1次産業や、食品・製菓工場、製紙工場、全国唯一の石炭の坑内掘稼行炭鉱などの第2次産業を中心に生産都市として発展。

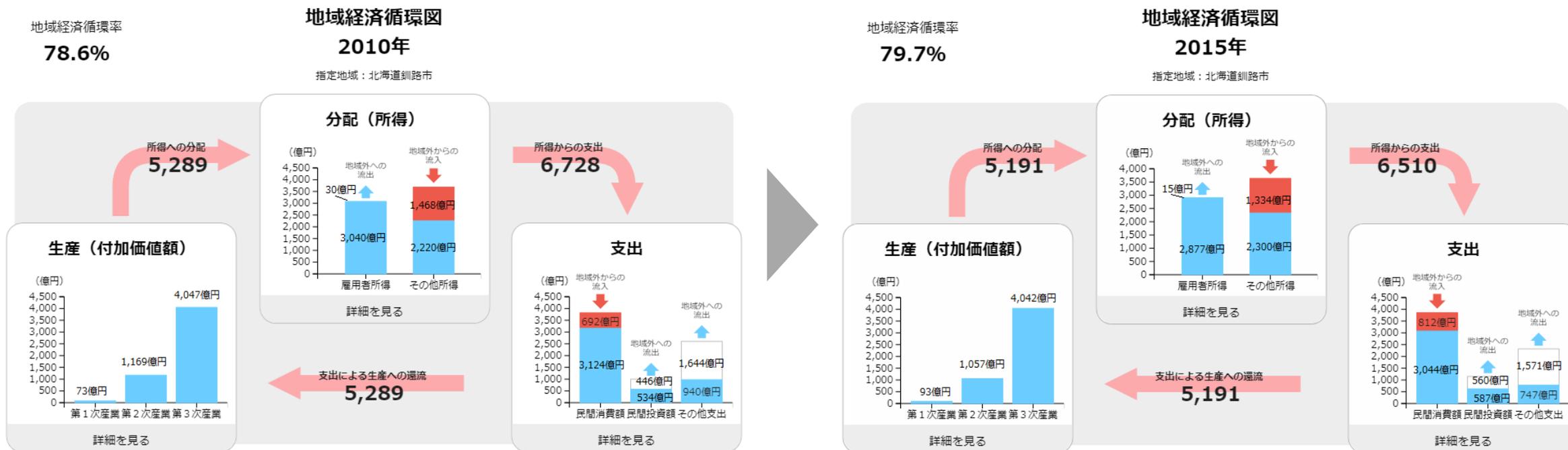
人口／**163,349**人（2021年11月現在）
北海道内179市町村のうち、第6位

面積／**1363.29** km²
北海道内179市町村のうち、第3位



釧路市の経済分析 (RESAS分析)

- ▼総生産額は5,289億円 (2010年) から5,191億円 (2015年) に減少。経済は低迷気味。
- ▼所得は、雇用者所得が3,040億円 (2010年) から2,877億円 (2015年) と減少しているが、
 その他所得は増加。労働者への分配に問題のある可能性がある。
- ▼支出は、民間消費が現状を維持しているものの、民間投資は地域外への流出が増加。
 将来の地域産業の発展可能性が低くなっている。



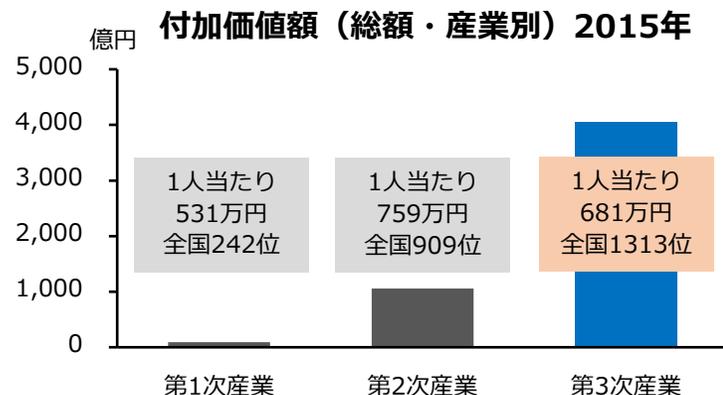
【出典】

環境省「地域産業連関表」、「地域経済計算」(株式会社価値総合研究所(日本政策投資銀行グループ)受託作成)

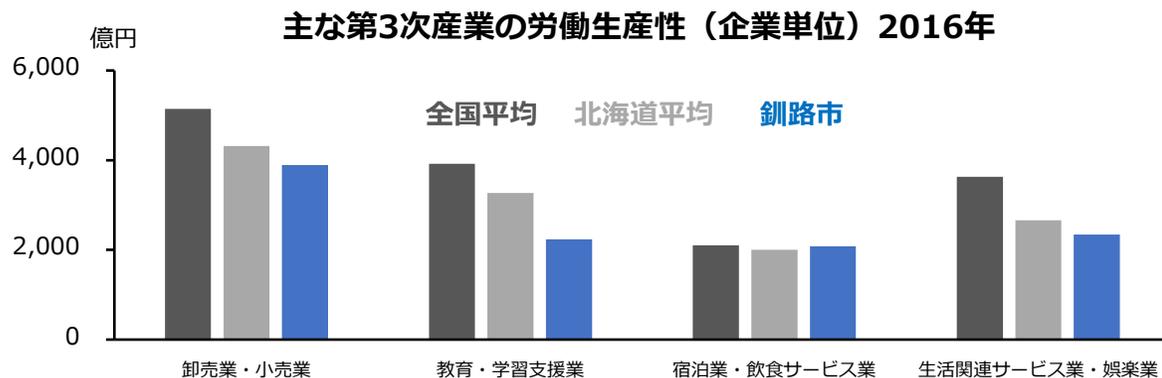
地域経済循環分析 <http://www.env.go.jp/policy/circulation/index.html>

釧路市の産業分析 (RESAS分析)

▼労働集約型産業の労働生産性は全国平均と比べて低く、積極的な技術の導入や働き方改革などを進める必要がある。



【出典】
 総務省「経済センサス-基礎調査」再編加工、総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」再編加工
 環境省「地域産業連関表」、「地域経済計算」（株式会社価値総合研究所（日本政策投資銀行グループ）受託作成）
 地域経済循環分析 <http://www.env.go.jp/policy/circulation/index.html>



【出典】
 総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」再編加工

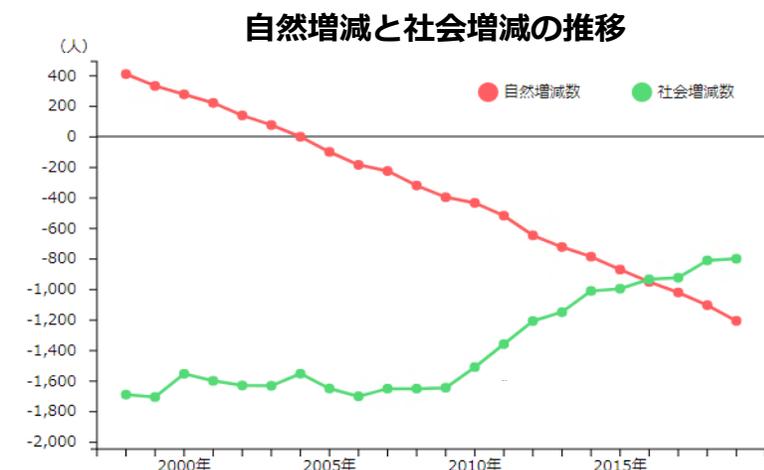
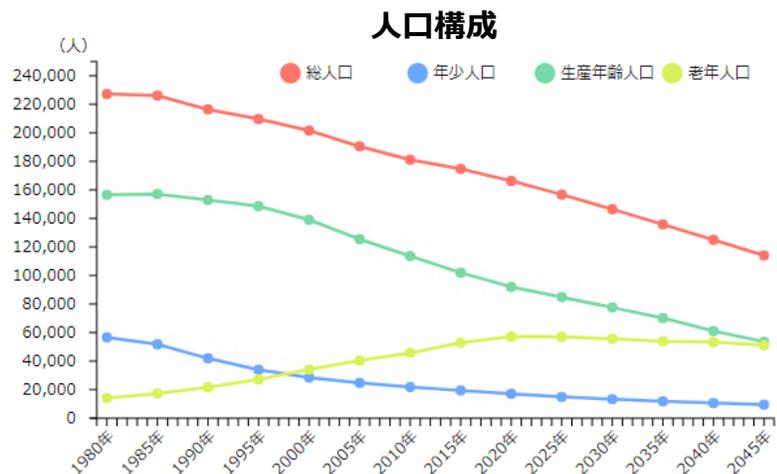
従業者数（大分類）2016年



【出典】
 総務省「経済センサス-基礎調査」再編加工、総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」再編加工

釧路市の人口分析 (RESAS分析)

▼1980年をピークに人口が減少。



【出典】
市区町村・総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」再編加工

人口推移比較

↑ 対象自治体が都道府県以上
↓ 対象自治体が都道府県未満

推移情報	全国平均	都道府県平均	対象自治体	
年少人口割合	12.50% ※1	11.30% ※1	11.10% ※1	↓
生産年齢人口割合	60.03% ※1	59.29% ※1	58.32% ※1	↓
老年人口割合	26.33% ※1	28.96% ※1	30.25% ※1	↑
合計特殊出生率	1.43% ※2	1.24% ※3	1.31% ※2	↑

※1 2015年の数値

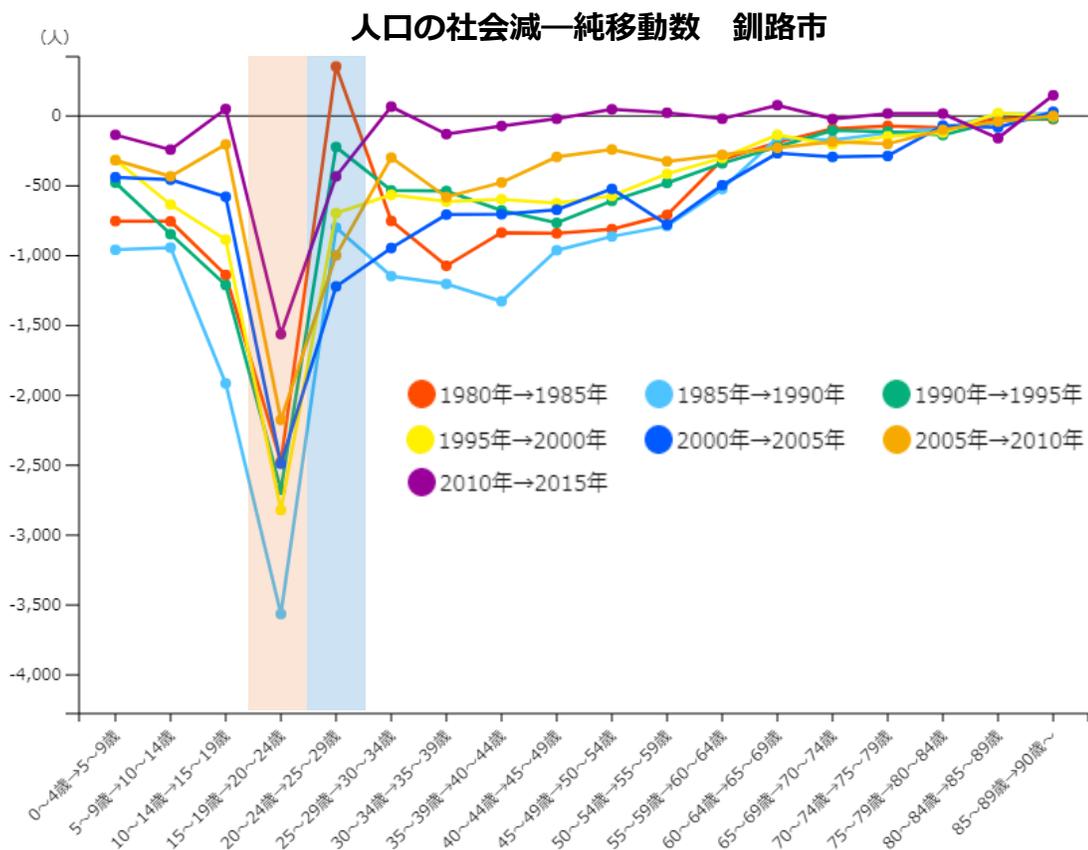
※2 2013-2017年の合計特殊出生率

※3 2019年の合計特殊出生率

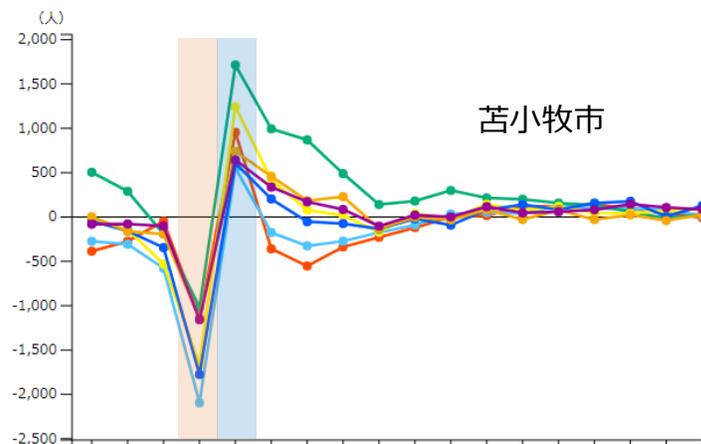
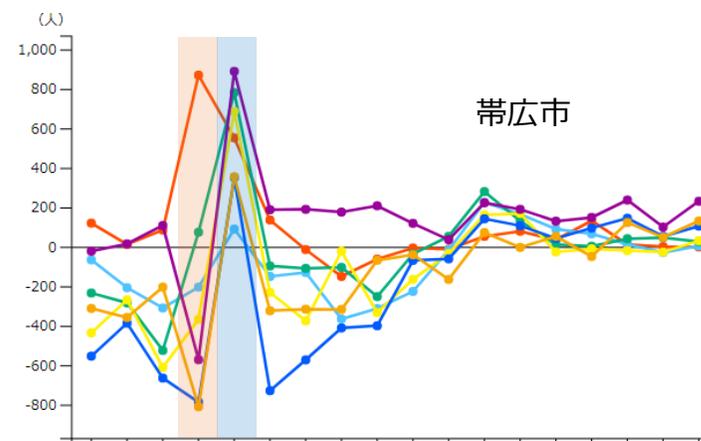
【出典】
2015年 総務省「国勢調査」、厚生労働省「人口動態調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」
2016年 総務省「住民基本台帳人口移動報告」

釧路市の人口分析 (RESAS分析)

- ▼特に進学・新卒就職の年代（15～24歳）の転出が多く、同規模の自治体と比べると、転入の山（20～29歳）がない。若年層を中心に地元就職の促進や、転入者に対する魅力的な受入体制を整備する必要がある。

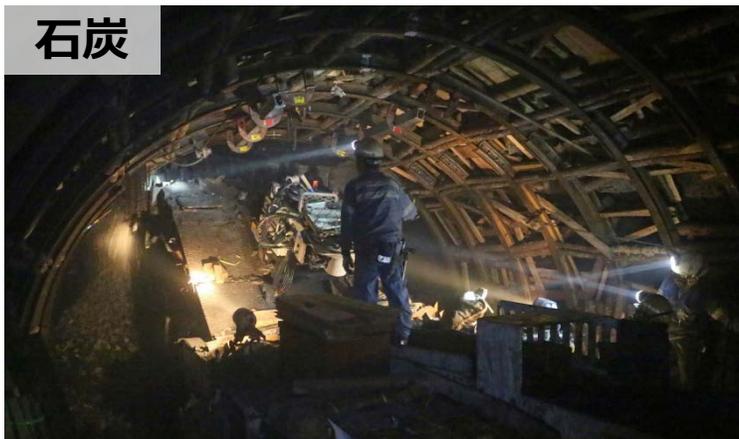


【出典】
総務省「国勢調査」、厚生労働省「都道府県別生命表」に基づきまち・ひと・しごと創生本部作成

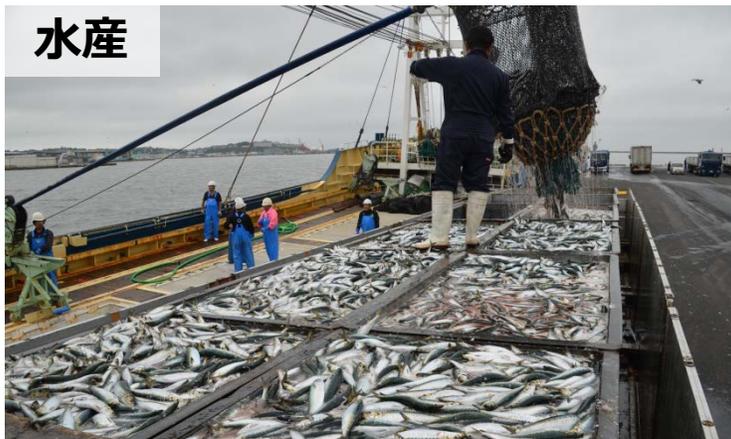


釧路市の産業の現状

▼資源に恵まれ、豊かだった地域経済が、時代の変化とともに急速に縮小し、人口減少が加速。



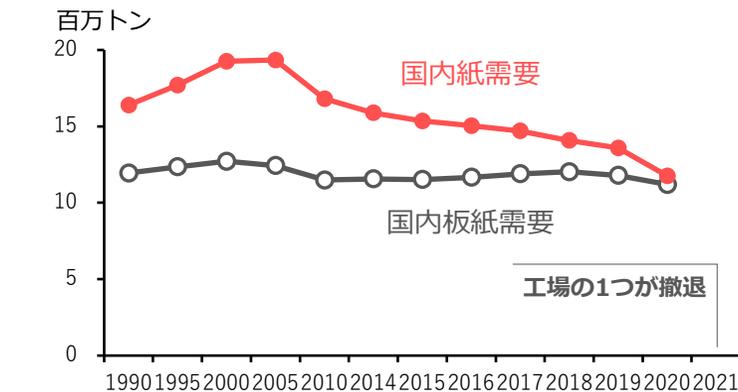
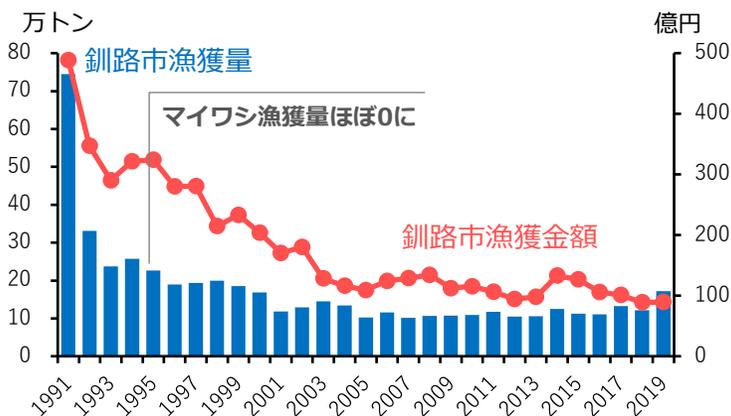
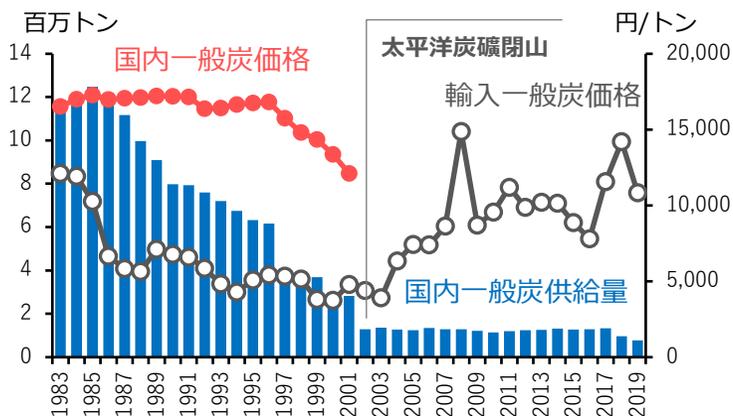
石炭



水産



製紙



【出典】

経済産業省資源エネルギー庁「令和2年度エネルギーに関する年次報告（エネルギー白書2021）」<https://www.enecho.meti.go.jp/about/whitepaper/2021/html/2-1-3.html>
 地方独立行政法人北海道立総合研究機構水産研究本部マリンネット北海道「データベース検索」<https://www.hro.or.jp/list/fisheries/marine/h3mfcd000000ge0.html>
 日本製紙連合会「製紙産業の現状」<https://www.jpa.gr.jp/states/paper/index.html>

釧路市の雇用の現状

▼有効求人倍率は、全国や道内全体と比べて1.31倍と高いが、
求職者とのミスマッチにより、業種によっては人手不足が深刻な状況。

【有効求人倍率の推移】

(単位:倍、ポイント)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
釧 路	3年度	1.18 (0.20)	1.27 (0.25)	1.33 (0.30)	1.43 (0.28)	1.36 (0.22)	1.30 (0.10)	1.31 (0.10)					
	2年度	0.98 (▲0.07)	1.02 (▲0.06)	1.03 (▲0.03)	1.15 (0.04)	1.14 (0.01)	1.20 (0.01)	1.21 (0.02)	1.28 (0.03)	1.27 (▲0.02)	1.28 (0.06)	1.26 (▲0.06)	1.25 (0.12)
北 海 道	3年度	0.91 (▲0.06)	0.93 (0.00)	0.96 (0.03)	0.99 (0.04)	0.97 (0.03)	0.98 (0.03)	1.00 (0.03)					
	2年度	0.97 (▲0.15)	0.93 (▲0.20)	0.93 (▲0.23)	0.95 (▲0.26)	0.94 (▲0.28)	0.95 (▲0.31)	0.97 (▲0.30)	0.99 (▲0.29)	0.99 (▲0.29)	0.95 (▲0.23)	0.94 (▲0.22)	0.96 (▲0.13)
全 国	3年度	0.95 (▲0.18)	0.94 (▲0.08)	0.97 (0.00)	1.02 (0.05)	1.03 (0.08)	1.05 (0.10)						
	2年度	1.13 (▲0.25)	1.02 (▲0.33)	0.97 (▲0.40)	0.97 (▲0.44)	0.95 (▲0.49)	0.95 (▲0.50)	0.97 (▲0.48)	1.00 (▲0.48)	1.03 (▲0.50)	1.04 (▲0.40)	1.04 (▲0.34)	1.02 (▲0.28)

(注) 1. 新規学卒を除き、パートを含む常用

2. 下段()内は、対前年増減

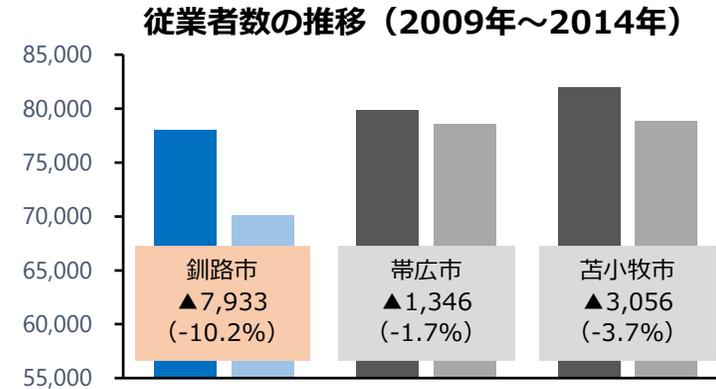
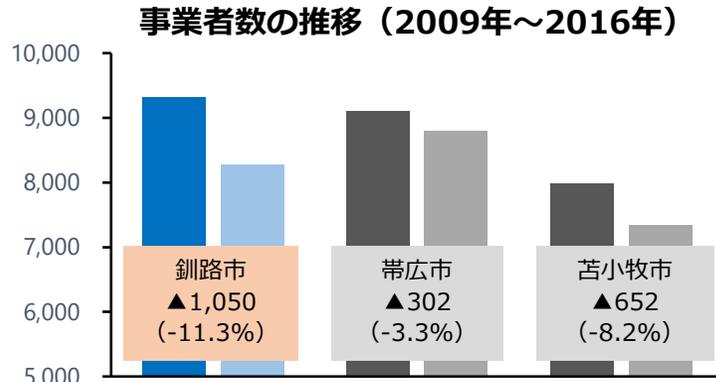
【出典】

ハローワーク釧路「ハローワークREPORT R3.10月内容」

釧路市の企業の現状

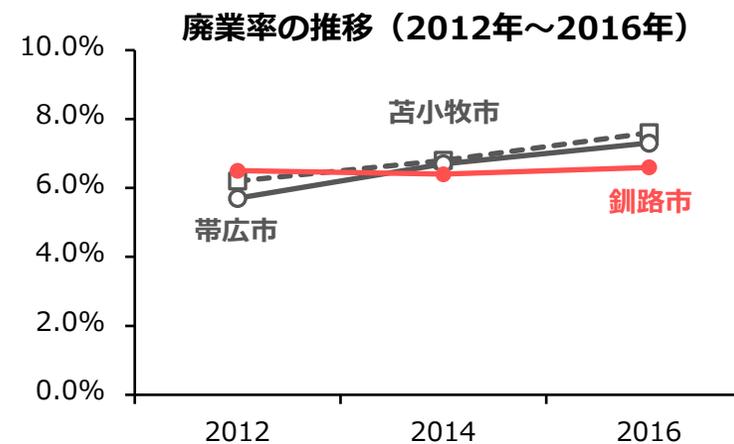
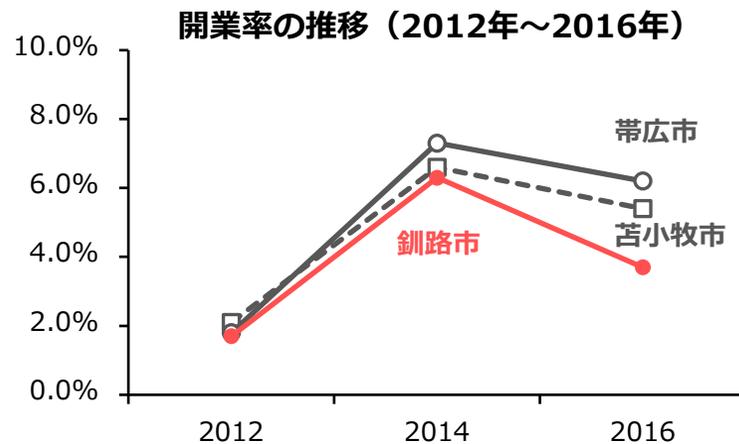
～道内同規模自治体（帯広市・苫小牧市）との比較～

- ▼事業者数、従業者数の急速な減少が課題。
- ▼事業者の減少は、開業が少ないことによるもので、起業を後押しする環境を強化する必要がある。



【出典】

総務省「経済センサス-基礎調査」、「経済センサス-活動調査」において民間事業所を対象として実施した「甲調査」の民営事業所の数値



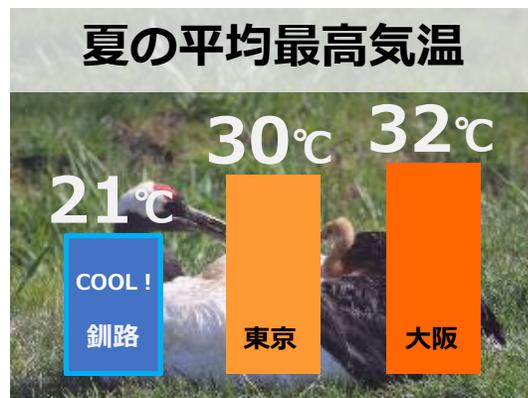
【出典】

総務省「経済センサス-基礎調査確報集計結果公表」、「経済センサス-活動調査確報集計結果公表」を加工して釧路公立大学地域経済研究センターが作成

釧路市の魅力

- ▼観光入込客数は、北海道内第4位の246万1千人（2020年度）。
- ▼体験移住を利用した長期滞在者は、10年連続北海道内第1位の1,644人（2020年度）。

快適性（ストレスフリー）



【出典】
気象庁ホームページ
(2018～2020年、7～9月の日最高平均気温)

雄大な自然

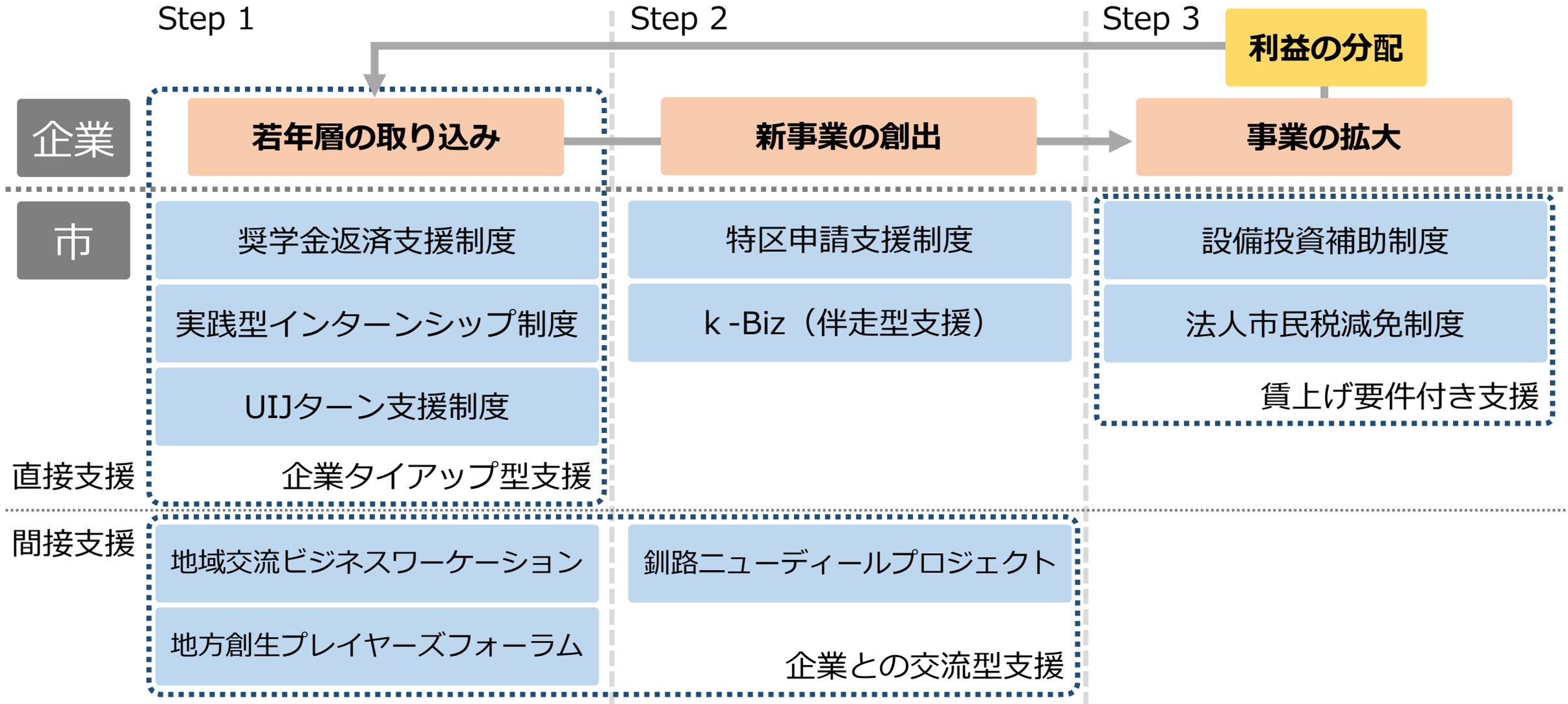


グルメ



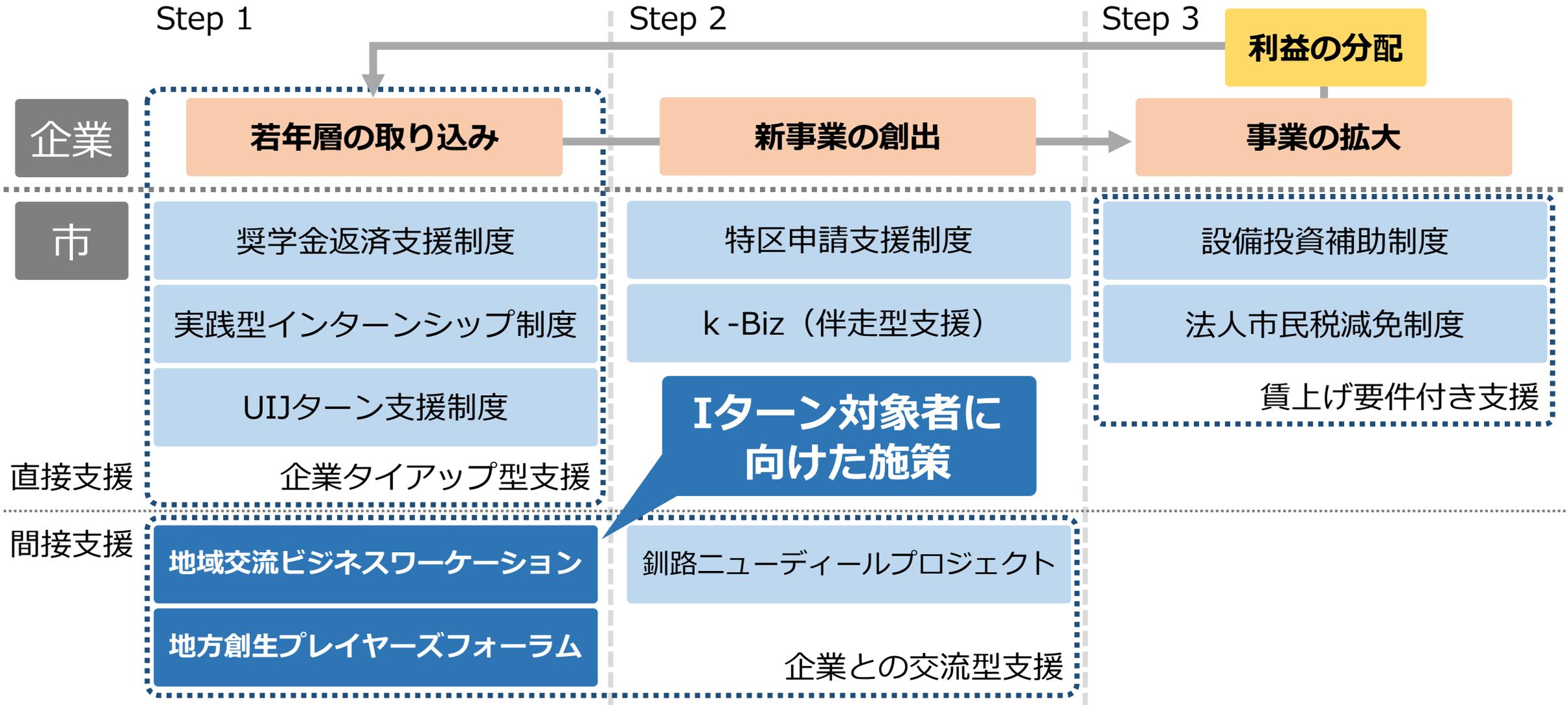
「釧路市官民共働地域活性化モデル」

▼35歳までの若年層をターゲットとして、釧路市に定着させる取組



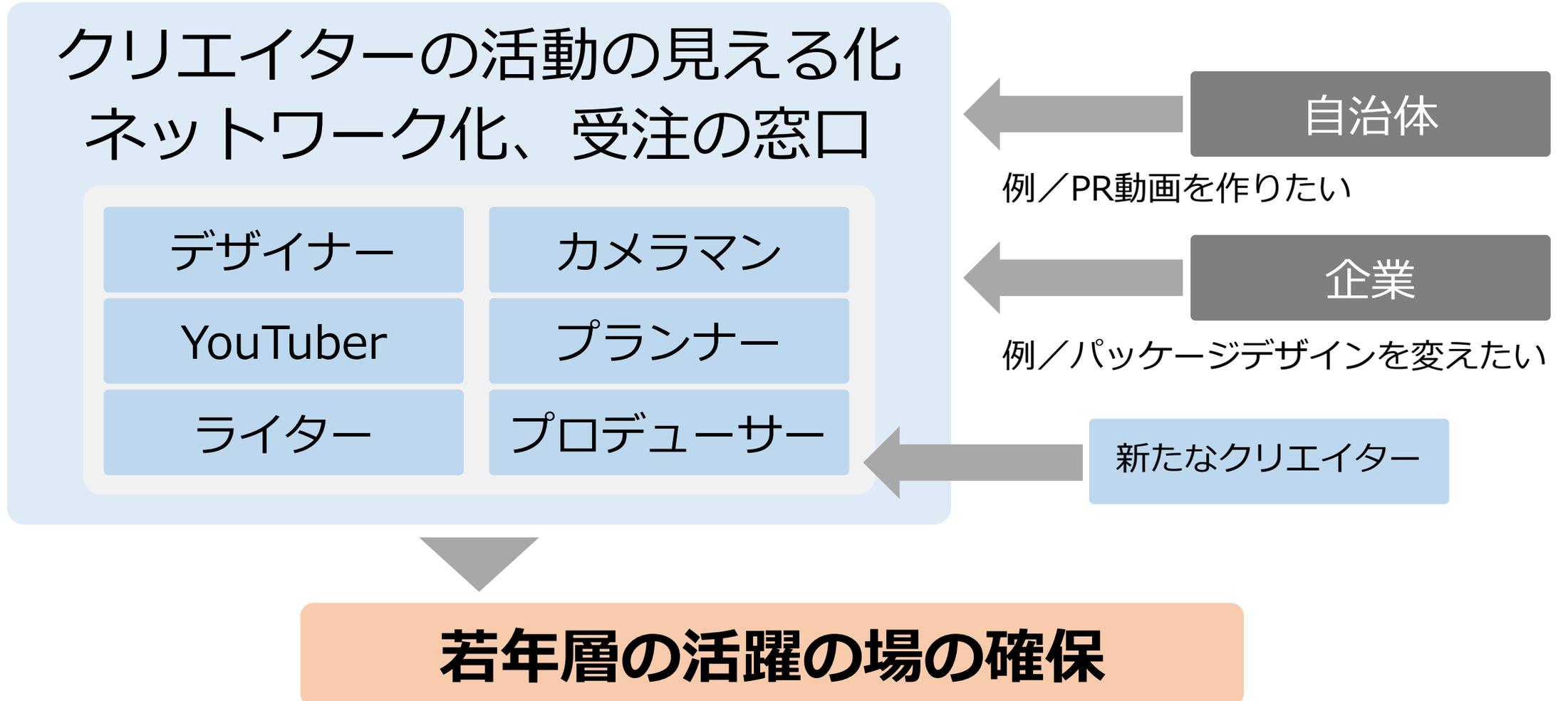
「釧路市官民共働地域活性化モデル」

▼35歳までの若年層をターゲットとして、釧路市に定着させる取組



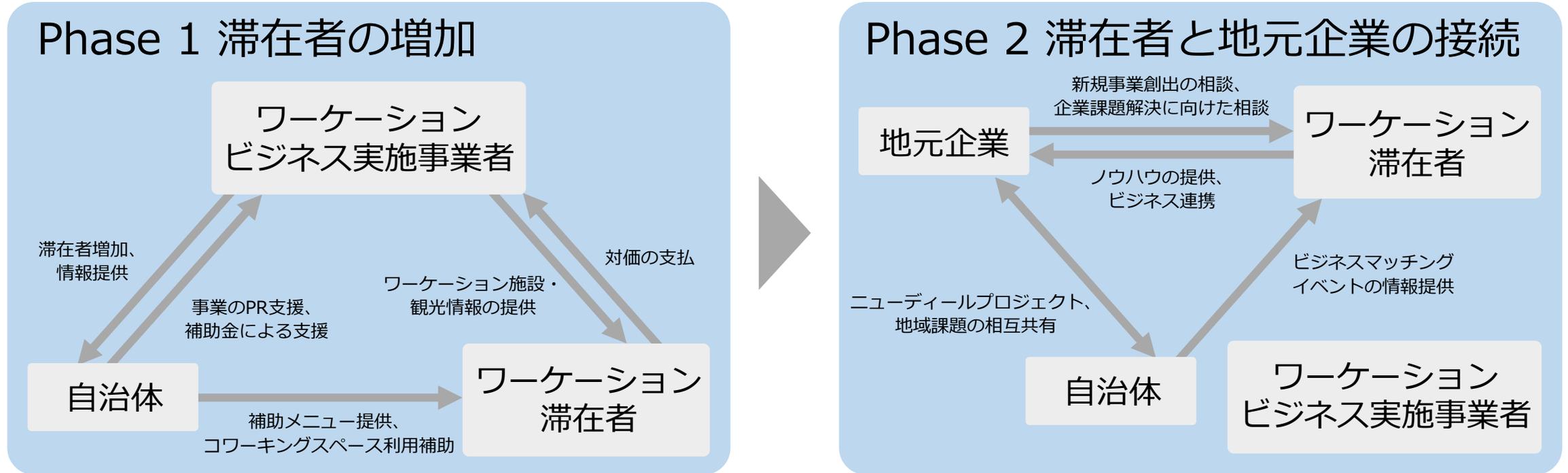
【若年層の取り込み】 ～地方創生プレイヤーズフォーラム～（2022年度上期から実施予定）

- ▼ひがし北海道地域には、地域を元気にする活動に取り組むクリエイターが数多く存在する。
- ▼このクリエイターと地域との繋がりを強化し、仕事の受注機会の拡大を図る。



【若年層の取り込み】 ～地域交流ビジネスワーケーション～

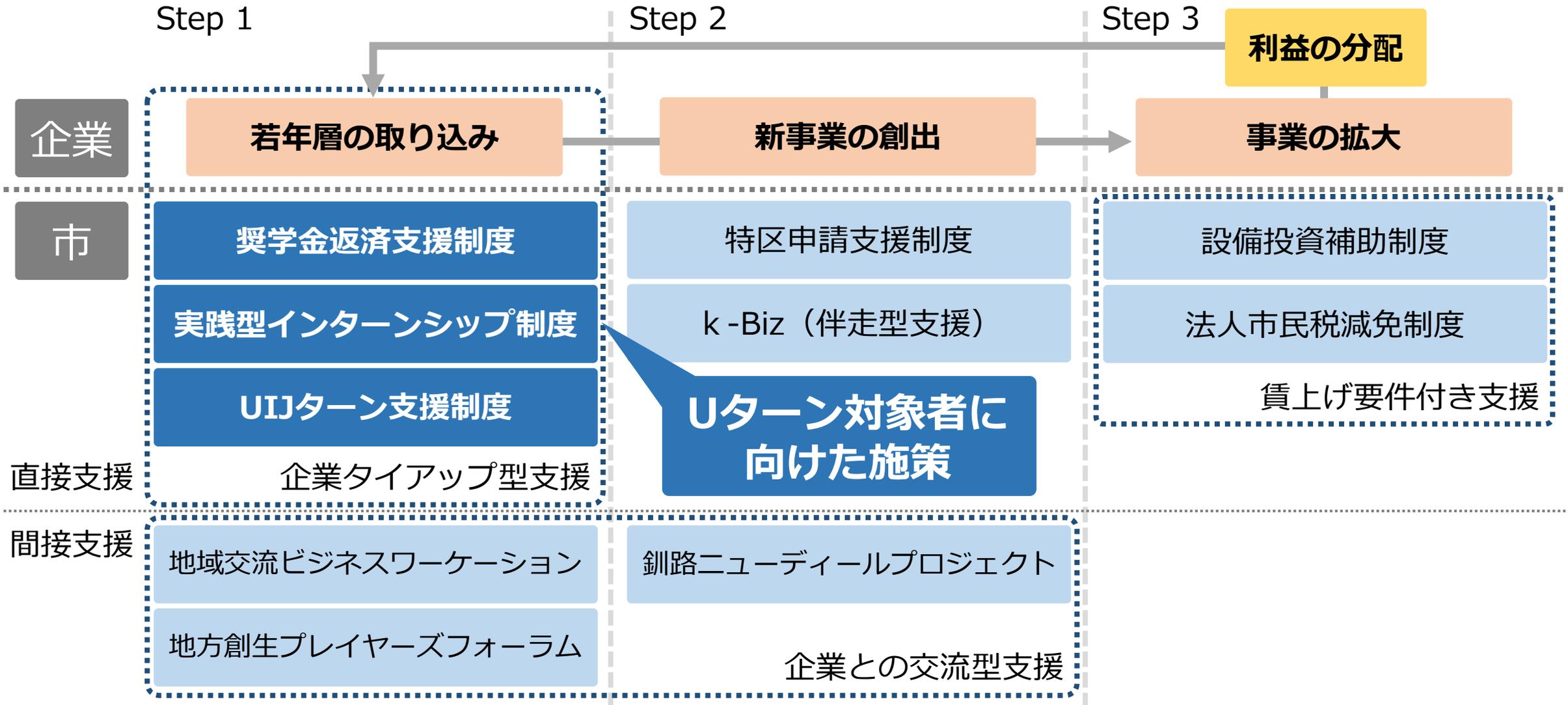
- ▼地元企業とワーケーション滞在者をマッチングする。
- ▼長期滞在者数道内第1位のノウハウ、快適性と自然、首都圏へのアクセス2時間以内



新事業の創出、地域や企業の課題を解決

「釧路市官民共働地域活性化モデル」

▼35歳までの若年層をターゲットとして、釧路市に定着させる取組



【若年層の取り込み】 ～奨学金返済支援制度、実践型インターンシップ制度、UIJターン支援制度～

▼地元企業における若年層の雇用拡大に向けて、
企業の魅力向上や情報発信を企業と市役所がタイアップして取り組む。

奨学金返済支援

企業が新規に採用した
職員の奨学金返済額を
企業と市が3分の1ずつ負担し
個人負担を圧縮する

実践型インターン

企業に受入プログラムを整備し
学生と企業を繋ぐ
コーディネートを行う

UIJターン支援

市が職業紹介機能を取得し
求職者と企業のマッチング機能を
ワンストップ化する

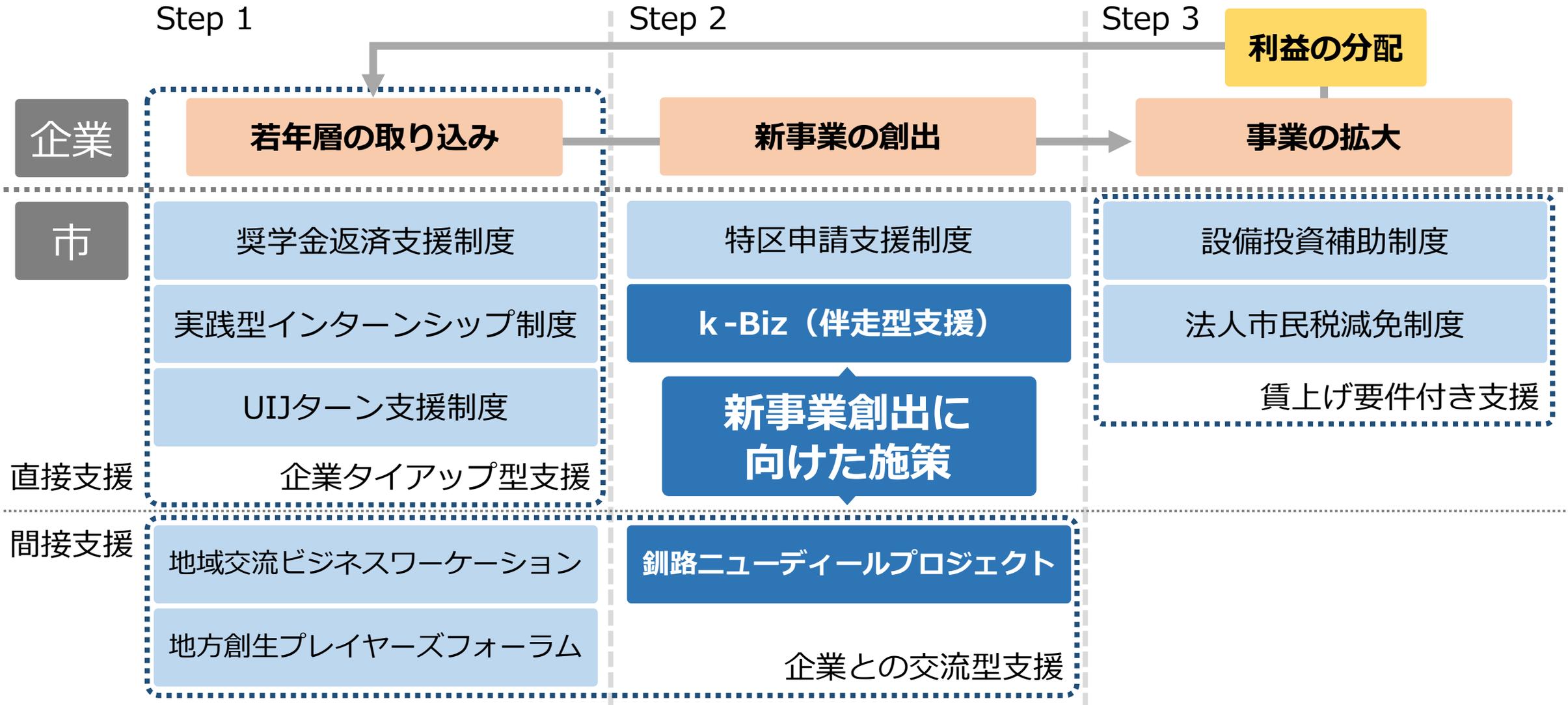
経済的支援により
釧路で働くことの
安心感の醸成を

企業の魅力を明確
にし、情報発信の
きっかけに

細かなフォロー
によりマッチング
成約件数の増加を

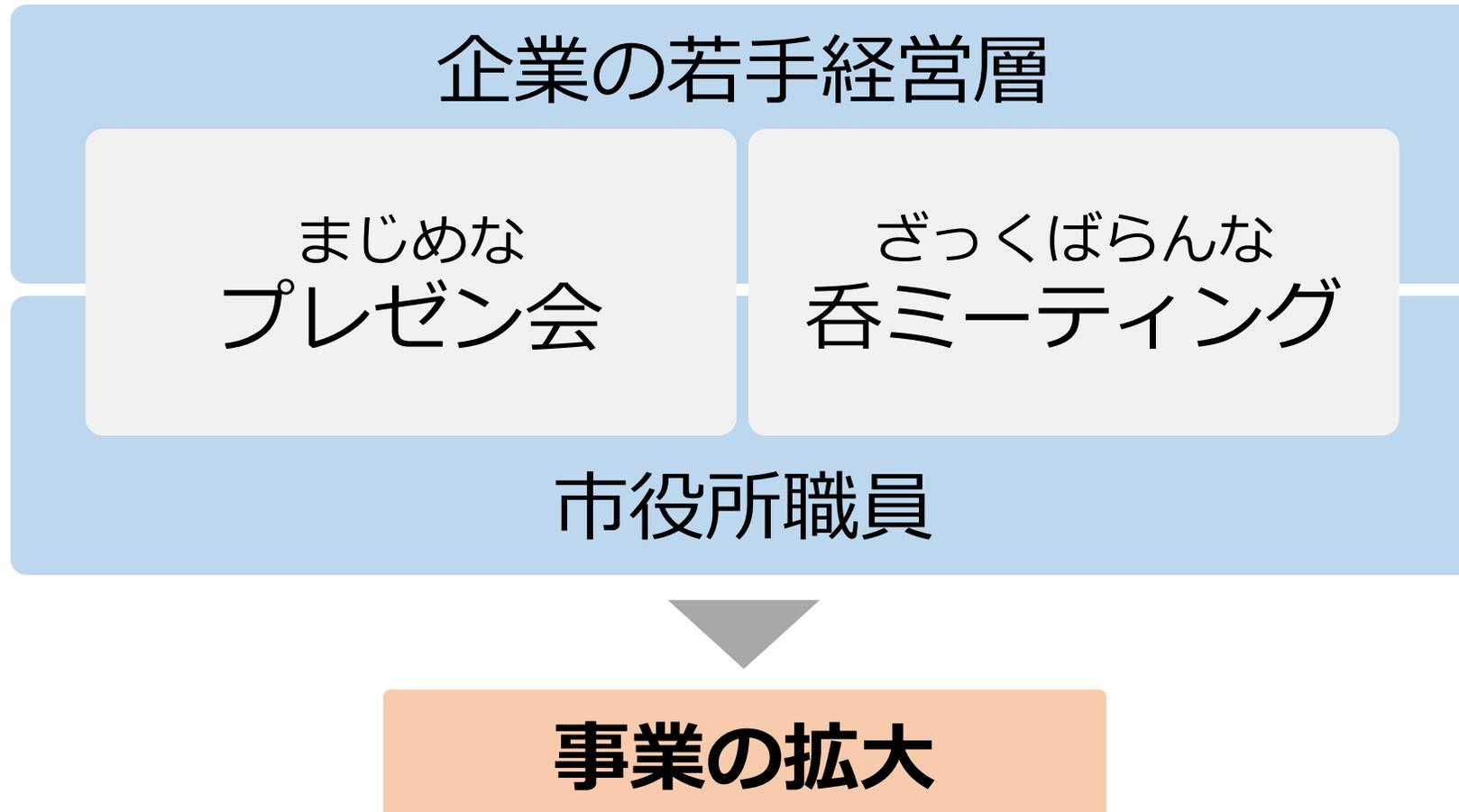
「釧路市官民共働地域活性化モデル」

▼35歳までの若年層をターゲットとして、釧路市に定着させる取組



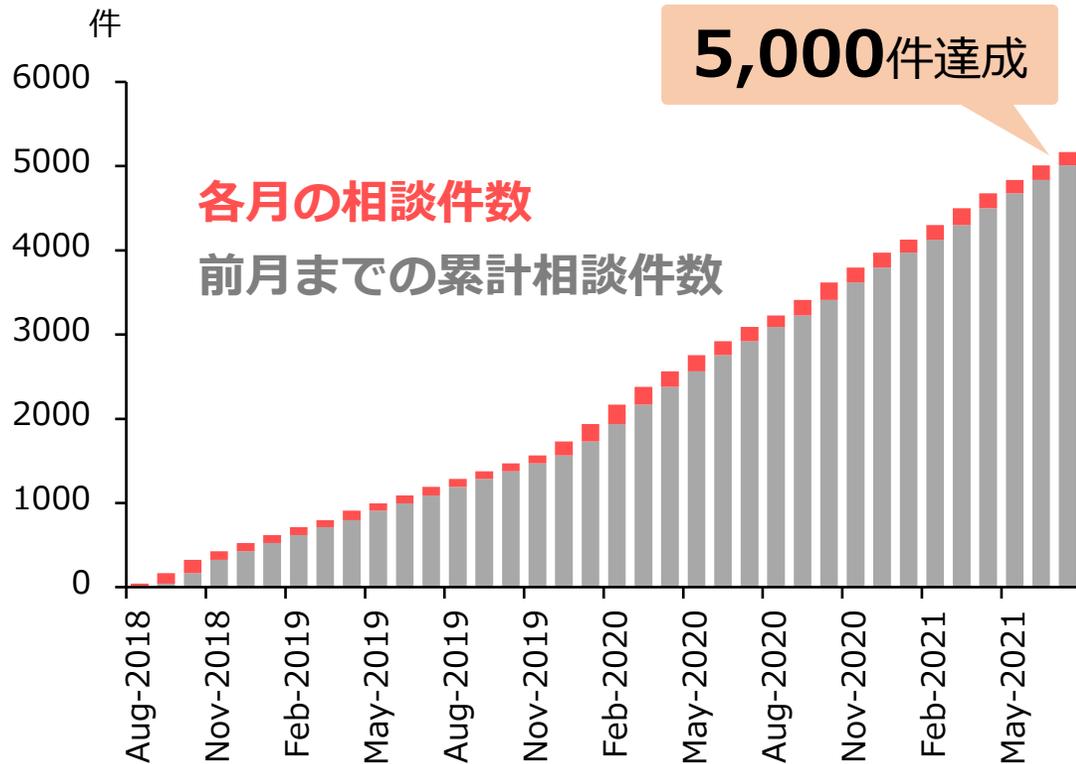
【新事業の創出】 ～釧路ニューディールプロジェクト～（2021年度11月から実施）

- ▼地元企業の若手経営層と市役所職員で構成する、地域経済のまき直しのための研究会を立ち上げる。
- ▼市職員と若手経営層の接点を強化し、地域課題の解決に向けて共働できる環境を整備。
- ▼地域資源の高付加価値化やビジネスアイデアの具体化など、事業の拡大につながる建設的な議論を行う。



【新事業の創出】 ～釧路市ビジネスサポートセンター k-Biz～（2018年度8月から実施）

- ▼100名を超える応募者の中から選ばれたセンター長をはじめ、専門のアドバイザーを設置する釧路市と地域の中小企業支援機関等が運営する相談所。
- ▼あらゆる業種にわたる中小企業、個人事業主、創業希望者のあらゆる相談に無料で対応。
- ▼同様の「Bizモデル」は全国の20か所以上に開設されている。



【新事業の創出】 ～釧路市ビジネスサポートセンター k-Biz～取組事例

▼継続的な支援により、利用者の8割以上が「良い変化があった」と前向きな変化を実感。

支援事例



新商品・新サービス開発



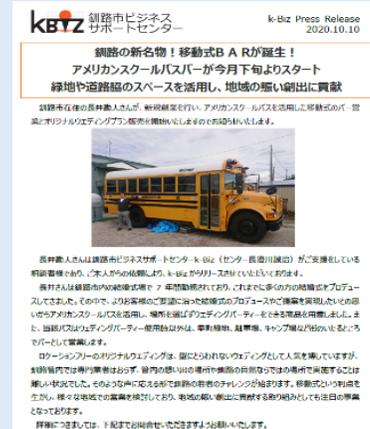
創業支援



販路開拓



情報発信



プレスリリース作成・配信



ブログ・SNSでの情報発信

その他の取組



コロナ禍におけるテイクアウト可能店舗まとめサイト開設



まとめ

10年後の地域経済を見据え、官民共働で「種まき」というチャレンジにしっかりと取り組んでいきたい。

釧路市役所 産業振興部 商業労政課 政策アイデア検討チーム メンバー

天川 祥爾
荒川 祐斗
岡部 雅之
北明 直弥
小林 大佑
田北 剛
中村 樹